

# 幻の漆喰®

## 『幻の漆喰®』10の特徴

- ①焼肉などの臭いは2時間程度でほとんど感じなくなる
- ②タバコの煙・臭いは吸いながら分解
- ③ペット臭がほとんど感じられず、  
ペットのうぶ毛はほとんど浮遊しない
- ④手垢が付きにくい
- ⑤綿ぼこりが発生しにくい  
(テレビへのホコリの吸着が少ない)
- ⑥アトピーの反応が緩和される
- ⑦ぜんそく・鼻炎・花粉症の反応をやわらげる
- ⑧抗菌作用  
※大腸菌・黄色ぶどう球菌・サルモネラ・腸炎ビブリオ(日本食品分析センター)
- ⑨鳥インフルエンザウイルス感染価が100万分の1に  
※鳥取大学 伊藤教授と共同研究
- ⑩花粉症の原因物質を低減・抑制  
※花粉症研究の第一人者、埼玉大学大学院 王教授と共同研究  
2018年9月22日「日本花粉学会」花粉アレルギー低減効果発表



化学物質を吸着・分解する『幻の漆喰』が持つ光熱触媒の効果は、『ホルムアルデヒド分解試験』などさまざまなデータで実証済みです。『幻の漆喰』を用いた住空間では、アトピー(アトピー性皮膚炎)やアレルギーの原因のひとつといわれるホルムアルデヒドが、わずか30分で驚くべき数値に減っています。さらに、鳥インフルエンザウイルス感染価は、100万分の1に抑制する実験結果もあります。また、『抗菌力試験』や『室内空気汚染物質放散速度測定』などでも、『幻の漆喰』が持つ効果が実証されています。



- 室内の空気を半永久的にクリーンに保つ「天然の空気清浄器」で、「調湿機能」も持っています。
  - ホルムアルデヒドだけでなく、様々な化学物質・有害物質を吸着・分解。
  - 光熱触媒とバクテリアの効果により、壁の汚れは自然に分解しますから、いつまでもきれいです。
- ※天然素材、土、泥などが付着した場合は例外的に汚れが残留してしまうこともあります。
- マイナスイオンや各種ミネラル物質を放散。副交感神経を刺激し、リラックス効果が得られます。



## 幻の漆喰®は、 ふつうの漆喰とは、違うんです

### ■「呼吸する壁」と 「呼吸しない壁」

壁は主に「塗り壁」とビニールクロスなどに「貼り壁」に分かれます。塗り壁には、漆喰(しっくい)、聚落(じゅらく)、珪藻土などの土壁や繊維壁などがあり、漆喰など日本の伝統的な塗り壁は「湿式工法」、クロス貼りなどの壁は「乾式工法」とも呼ばれます。

「湿式工法」の壁は通気がよく、調湿にすぐれた「呼吸する壁」です。「乾式工法」の壁は、通気が悪く、湿気などがこもりやすくなります。



### ■呼吸しない壁が 家を病気にする

ビニールクロスの壁は、施工しやすく安価で、色・柄も豊富。しかし、添加薬品類や接着剤から出るニオイが鼻にツンときます。静電気でホコリもつきやすく、万が一の火災時には有毒ガスが発生します。

さらに問題なのは、「呼吸ができない家」になること。通気が悪いので結露しやすい、カビも活しやすい不健康な住まいになります。



### ■すべての漆喰が 天然ではない?

「漆喰」や「珪藻土」と聞くと、自然素材の印象を受けますが、ほとんどの製品は、施工性を高めるために接着剤などの化学物質が加えられており、自然素材とは言えません。

また、自然素材だけでできた漆喰や珪藻土であっても、室内の有害化学物質を「吸着」する作用があるだけです。

室内には、家具・家電・雑貨など、化学物質を発生させる石油化学製品が数多くありますから、化学物質を「吸着」するだけでは、やがて飽和し、処理しきれなくなります。ポイントは、「吸着に加え、分解する作用があるか」なのです。

### ■「幻の漆喰」は 「吸着して分解」

防水性・断熱性・不燃性・調湿性を持つ本来の漆喰に、「化学物質を吸着・分解する機能」を持たせた完全天然素材の漆喰が、「幻の漆喰」です。

しかも、「光熱触媒作用」によって、半永久的に吸着・分解効果が持続します。

幻の漆喰は、まさに「天然の空気清浄器」なのです。

